

団体の紹介

現代の子どもたちは、生活の中で「メディアを通じた疑似体験」が増加し、実体験する機会が減少しています。子どもたちが五感で感じる文化的な環境を整えることが、私たち大人の役割です。そして、子どもが心豊かに育つためには、色々な世代の人たちとの出会いや関わりが重要です。「地域で子供を育てる」という考えのもと、『おやこでのびっこ安城』では、多様な人が気軽に安心して集まることのできる場を創りだしています。



この団体が生まれた理由



子どもは大切に守る存在ですが、大人が一方向的に子どもを育て上げるという考え方ではなく、子どもは1人の人間として独立した存在であり、大人は子どもが自ら育っていく力をサポートしていくべきだと考えます。

子どもたちがのびのびと子ども時代を過ごし、豊かな人間として成長していくことのできる社会、大人も子どもをパートナーとして豊かな生活を送ることのできる社会の実現を目指しています。

今までの活動内容と今後の課題

1) 子どもの体験活動事業

自然体験活動 「のびっこ野遊び隊」(夏：川遊び 冬：雪遊び)

「のびっこ森林隊」(間伐体験や森の探索)

芸術文化体験活動 「のびっこ体験教室」(芸術や科学の楽しさを体験)

芸術鑑賞活動(～見る・聴く・感じる～演劇、コンサートなどの舞台鑑賞)

2) 子ども支援事業

「チャイルドライン・はーと」

(18歳までの子どもたちの声に耳を傾ける電話)

「ほっとスペース」(スタッフや地域の仲間と一緒に子どもを育てる、親子のための和み空間)


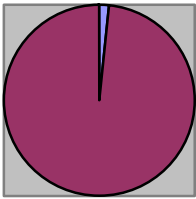
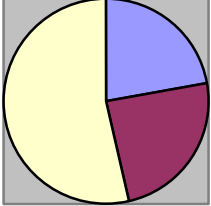
本来 NPO 活動は多くの市民の寄付金などの支援によって運営していくのが理想ですが、現代社会はそうではなく、運営するための資金集めが課題となっています。



県へのメッセージ

県の助成金による、イベントの開催を希望いたします。

申請したいと思っていた助成金の項目が、無くなってしまっていた事があり、継続性のある助成体制を整えていただきたいです。

組織形態	NPO 法人	
事業者名	NPO 法人 おやこでのびっこ安城	
所在地	〒466-0026 愛知県安城市安城町宮前 107 けいめいハウス内 1 階	
電話	0566-77-7085	
FAX	0566-77-7085	
HP アドレス	http://www.geocities.jp/oyakodenobikko/	
メールアドレス	nobikkoanjo@yahoo.co.jp	
代表者	神谷 由美子	
参加者	<p>計 117 名 中心年代 40 代</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>男性 2%</p>  <p>女性 98%</p> <p>■ 男性 ■ 女性</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ボランティア 54%</p>  <p>常勤 22%</p> <p>非常勤 24%</p> <p>■ 常勤 ■ 非常勤 □ ボランティア</p> </div> </div>	

(最終校正日時 2010/12/08)